

咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業
女性の活躍推進プロジェクト
「ラウンドテーブル」講演会

今年度最後となる今回は、本県出身で、「なによりも女性が生き生きと活躍できる環境をつくることこそが、秋田県の活力を高める鍵となる」とお考えの東洋大学学長の矢口悦子氏にご講演いただきます。

「未来を拓くダイバーシティ」

講師

東洋大学 学長 矢口悦子氏



【プロフィール】

1956年12月 秋田県生まれ。お茶の水女子大学卒、同大学院人間文化研究科(博士課程)単位取得退学。博士(人文科学)。2003年より東洋大学文学部教授。その後、社会貢献センター長、文学部長、学校法人東洋大学評議員を歴任。2020年4月 東洋大学第44代学長に就任。日本私立大学連盟の理事、常務理事を務める。専門は社会教育学、生涯学習論。

日時

2023年2月27日(月) 14:00～15:30

※ 講演後に、質疑応答を20分程度行います。

開催方式

オンライン配信(Webex)

※ 通信料は参加者負担となります。

申込方法

QRコード又は県ウェブサイトから、
2月21日(火)までにお申し込みください。



秋田県公式サイト「美の国あきたネット」
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/69902>
※ QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

【問い合わせ】女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」事務局
(秋田県次世代・女性活躍支援課内)

TEL : 018-860-1555 / FAX : 018-860-3895

E-mail : persons@pref.akita.lg.jp

女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」の取組紹介

◆「ラウンドテーブル」とは？

秋田県の女性活躍に関する課題解決に向け、2021年12月に発足した、官民一体のプロジェクトです。

秋田県の
現状・課題

- ①女性管理職の比率が低迷（東北6位、全国40位）
- ②女性自身が管理的部門に就くことに消極的
- ③女性の挑戦を引き出すロールモデルやメンターの不足

◆プロジェクトチーム スタッフ◆

- ・損害保険ジャパン株式会社 秋田支店
- ・株式会社秋田銀行
- ・株式会社北都銀行
- ・株式会社プレステージ・インターナショナル
- ・社会福祉法人秋田県民生協会
- ・東日本電信電話株式会社 秋田支店
- ・東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社
- ・東北電力株式会社 秋田支店
- ・秋田県警察本部
- ・秋田県庁

※ワークショップは、今回のラウンドテーブルでは開催しませんが、令和5年度以降は引き続き開催する予定です。

◆「ラウンドテーブル」の構成

第1部：講演会

- ・毎回異なる講師・講演テーマを設定します。
- ・毎回参加者を広く募集し、オンライン参加の定員はありません。
- ・興味のある方は、どなたでも参加可能です。

第2部：ワークショップ

- ・参加者は、高校生～社会人までの女性です。
- ・女性のキャリアアップや思い描く女性リーダー像など、自由に意見交換を行います。
- ※参加は、事前に登録された学校や企業の女性に限ります。

講演会を通じて「今、まさに輝いている女性」の経験談やメッセージを聴き、ワークショップを通じて女性同士が思いや悩みを共有するのが、「ラウンドテーブル（自由な意見交換の場）」です。
「ラウンドテーブル」の活動は、女性自らの成長を促し、女性の挑戦や活躍を応援できる環境づくりを進めています。

◆12月21日開催「ラウンドテーブル」参加者の声◆

【第1部：講演会】

- ・具体的な話が多く、ロールモデルとしてイメージしやすかった。講演内容が育成研修などにも活用できる内容であった。
- ・講演会を受けて自らの仕事を客観的に振り返ることが大事であり、その振り返りを受けて、自らが抱いている将来像、あるべき姿等に向けて業務を進めるモチベーションアップにつながった。
- ・講演を行われる女性＝「管理職になりたい女性」と思っていたが、そういう意識がある方だけではないと感じた。「目の前のことを一生懸命にこなしていく」「働くこと＝生きること」という言葉を聞いて、私も「働く＝生きる」に繋がっていると再発見できた。

【第2部：ワークショップ】

- ・様々な場所（職種）で同世代の方が活躍しており、身近なところに同じように頑張っている方がたくさんいることがわかり勇気づけられた。これほど多くの女性が自身のキャリア等に問題をもって、更に活躍できるように考えていることがわかり、自分ももう少し上を目指して成長できるよう見つけなおすきっかけとなったと感じる。
- ・適切なタイミングで具体的な目標を言語化することがとても重要だと感じた。今まで考えたことがなかったため、まずは自身の業務目標について細かい目標を立てて達成できるように、働き方を見直してみようと思う。

◆「オール秋田」で目指すゴールは…

- ◆女性の挑戦や活躍への意識改革の推進
- ◆企業や地域の枠を越え、女性同士のネットワークの構築・拡大
- ◆自分の持っているポテンシャルの発見、発揮
- ◆生き生きと働き続けられるモチベーション、コミュニケーション能力の向上
- ◆今後のキャリアアップを見据えたスキルの習得、視野拡大
- ◆自分に合ったビジョン・ライフプランが描けるようになる